

中津山地区 地域づくり計画書

～明日の中津山地区を描いて～



平成26年3月

中津山コミュニティ運営協議会



目 次

◆第1章 概要編◆

1 地域づくり計画策定の経緯	2
2 中津山地区の現状と課題	3
3 地域づくり計画の概要	6
4 今後の展開について	11

◆第2章 資料編◆

1 人口データ	13
2 策定作業の経過	14
3 アンケート集計結果	16
4 推進体制・策定委員名簿	23

◆第1章 概要編

1 地域づくり計画策定の経緯

1 地域づくり計画策定の経緯

近年、少子高齢化社会の急速な進行や地域での共助意識の希薄化など社会環境の変化により、地域を取り巻く課題は複雑・多様化しています。

このような状況から10年後、20年後を見据えたとき、少子高齢化に歯止めを掛けることは大変難しく、中高年齢者が元気で生き活きと安心して暮らしていく地域、そして、世代間の交流を活発にしながら地域の人々が助け合って社会生活を送って行くためには、地域コミュニティの力が必要不可欠となっています。

そのためには地域住民一人ひとりが主体となって地域の将来像を考え行動することで、住み良い地域を将来へ向かって創り上げていくことが重要です。

登米市では、平成24年4月に「登米市まちづくり基本条例」を制定し、既存のコミュニティ組織等に対して、地域づくり計画の策定を推進しています。そこで中津山コミュニティ運営協議会では、会長及び総務部員を中心に策定委員会を組織し、平成25年度地域づくり計画の策定作業を通じて、地域の課題について話し合い、解決策等を行動計画としてまとめ、未来の中津山地区コミュニティの活性化を図るために、地域づくり計画を策定したものです。



2 中津山地区の現状と課題

2 中津山地区の現状と課題

(1) 中津山地区の現状

私たちの住んでいる中津山地区は、今から8,000年前の縄文時代初期から人が住んでいました。その頃、この地域は海に面した入り江で、その入り江の小高い日当たりのよい丘に人々は暮らしていたようです。近くの丘には、獣がたくさん住んでいて植物もたくさんあり、海には貝や魚が豊富にあったようです。そのような人々の暮らしの様子は、地区で発見された猪込、明神山、網場、西袋など数多くの遺跡から石器や土器など生活の道具や獣の骨角器類などが出土し、狩猟や漁労しながら生活をしていたことがわかります。弥生時代になると海だったところが、沼や湿地に変わり、沢田と称する緩やかな傾斜地を使って、稻作をしていました。斎藤や猪込遺跡からその頃の土器が完全な形で見つかっています。稻作や野菜を栽培するようになると共同作業をするようになり、集団生活が生まれ、村が成立していきました。

明治11年10月、遠田郡西野村と中津山村は登米郡に編入され、さらに、明治22年の町村制施行により中津山村と西野村が合併し米山村となりました。

遠田郡から米山町にかけての一帯は、北上川流域迫川の一大遊水地帯で、大雨が降れば、北上川は逆流し、迫川の洪水で低湿地帯は水が溢れ、繰り返される水害との戦いが歴史に刻まれている地域でした。

明治末から昭和10年代にかけて国の治水事業が着手され遊水地帯の払い下げを受け、干拓開墾の事業が行われたのをはじめとして、以来土地基盤の整備が積極的に推進され、現在では県内有数の穀倉地帯となりました。

2 中津山地区の現状と課題

中津山地区は、自然環境に恵まれた丘陵地と広大な平坦地から成り立っており、公民館・小学校・幼稚園・B & G 海洋センター・市営住宅が1カ所に集中整備されており、中津山地区の皆さんのがコミュニティとして集まることができる適切な場所となっています。

現在、中津山地区は11行政区で約3,800人が暮らしています。中津山小学校の児童数も米山町域の小学校では一番多くなっています。しかし、地区の人口の推移を見ると最近15年間の統計においても人口の減少が進んでいます。今後もこの状況はさらに加速すると考えられます。

【中津山地区の人口推移：各年3月末現在】

	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年
男	2,284	2,168	2,024	1,892
女	2,436	2,288	2,136	1,983
人口	4,720	4,456	4,160	3,875
以前との比較		-264	-296	-285
世帯数	1,027	1,048	1,052	1,025
以前との比較		21	4	-27



2 中津山地区の現状と課題

(2) 中津山地区の課題

地域の現状や課題を客観的に捉えるため、平成25年9月30日にコミュニティ委員並びに中津山公民館事業参加者を対象に、地域づくり計画策定に関するアンケート調査を実施しました。

(詳しい結果は◆第2章◆資料編をご覧願います。)

アンケートの結果によると地区の良いところ・問題点・改善点と様々な意見がありました。地域づくり計画策定委員会では、「いいえ・どちらともいえない」の意見が多いものを地域の課題としました。

様々な社会環境の変化に伴い、防災や防犯、地域活動（行政区活動を含む）等の面において、高齢化による推進力・活動力の低下が大きく懸念される結果となりました。今後、少子・高齢化と合わせて若者流出による人口構成の変化に対応しながら、コミュニティの運営や歴史・文化等将来にわたって受け継いで行くべきことについても、地域ぐるみで取り組まなければなりません。



3 地域づくり計画の概要

3 地域づくり計画の概要

(1) 中津山地区の将来像

「地域づくり計画」は、自分たちが住んでいる地域をより住みよい地域にするため自分たちの目指すべき『姿（地域の将来像）』を明らかにしたものです。

本地域の課題である地域の推進力、活動力の低下を踏まえ、安全・安心・環境・歴史文化の4側面から展開するため、中津山地区の将来像を次のように設定します。

1. 子どもたちが安全で健全に育成できる地域
2. 安心して暮らせる地域
3. 伝統ある文化や歴史が薫る地域
4. 安全で快適な環境にやさしい地域

本地域の課題として浮き上がった地域の推進力、活動力の低下を解決し、中津山地区の将来像を達成するため、次のような取り組みを行います。

- ・中津山コミュニティ運営協議会活動と中津山公民館事業の世代間を超えた交流を行います。
- ・中津山コミュニティ運営協議会活動事業の中で、学校も参加、参画できる取り組みを行いながら地域が活性化する事業を取り入れていきます。
- ・防災意識を高めるため学校や地域との連携を図っていきます。

3 地域づくり計画の概要

(2) 中津山地区の地域づくり計画のテーマ

中津山地区の将来像を達成するため、地域づくり計画のテーマを次のように設定します。

1. 子どもたちが安全で健全に育成できる地域づくり
2. 安心して暮らせる地域づくり
3. 伝統ある歴史や文化が薫る地域づくり
4. 安全で快適な環境にやさしい地域づくり
5. 各種事業活動を活性化する地域づくり
6. 各種公民館事業を活性化する地域づくり
7. スポーツを通して健康な地域づくり

これらの設定に当たっては、

- 自分たちでできること
- 協働でできること
- 地域だけでは難しいこと

などを考慮し、実施時期を整理し、地域づくり計画事業内容にまとめました。

今後は関係団体や行政と協議を重ね、事業内容を検討・実施し、隨時見直しを図り、取り組みの実施内容によっては各種交付金等の確保に努め、できるところから連携あるいは協働しながら事業展開を進めて行くこととします。

(3) 中津山地区の地域づくり計画の事業内容

中津山地区の地域づくり計画の事業内容は次のとおりです。

地域づくり計画事業内容（1／3）

No.	テーマ	事業名	事業内容	○検討			○実施		⇒継続実施		○主体		○支援		備考
				3年	5年	10年	コミニティ	公民館	行政	その他					
1	1. 子どもたちが安全で健全に育成できる地域づくり	子供見守り隊の充実	活動の見直しや、新たな取り組みを行う	↑	↑	↑	◎				◎				
2		世代間交流事業の展開	工作教室や、各種講座開設	○	○		○	○	○	○	○				
3		軽スポーツを一緒に楽しむ	軽スポーツを一緒に楽しむ	○	○		○	○	○	○	○				
4		みんなで公民館に集い遊び	みんなで公民館に集い遊び	○	○		○	○	○	○	○				
5		児童館の開設	児童館の早期開設誘致	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
6		児童公園の開設	児童公園の開設	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
7		交通安全活動の推進	主管団体と連携し推進	↑	↑							○			交通安全協会中津山支部
8		防犯活動の推進	主管団体と連携し推進	↑	↑							○			米山地区防犯協会
9		地区防災訓練の実施	幼稚園・小学校・コミニティ・公民館合同の訓練を実施	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
10		防災マップづくり	防災意識を高め、いざという事態に備える	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
11	3. 伝統ある文化や歴史の豊かな地域づくり	網場神社の伝承	講演会等開催し、伝承していく	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
12		丸山権太左衛門史の伝承	講演会等開催し、伝承していく	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
13		短谷谷地開墾史の伝承	講演会等開催し、伝承していく	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
14		元短谷耕地整理組合事務所の保存	米山高校敷地の有効活用と絡めて推進する	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
15		地域の宝探し（マップ）	地域の史跡、伝統、民話の再確認	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	

地域づくり計画事業内容（2／3）

No.	テーマ	事業名	事業内容	○検討			◎実施		⇒継続実施			◎主体	○支援	備考
				3年	5年	10年	◎	◎	◎	◎	◎			
16	4. 安全で快適な環境にやさしい地域づくり	リサイクル活動の推進	関係部署と連携しPR活動に努める	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
17		環境美化の推進	花いっぱい運動等を推進	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
18		省エネルギー活動の推進	PR活動等の実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
19		住民バスのコースの見直しと増便	特に高齢者の各種事業へ参加時の安全不足（交通手段）の確保	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3地区コミュニティ
20	5. 各種事業活動を活性化する地域づくり	春の歩け歩け大会	平筒沼周辺をウォーキング	↑	↑	↑	○	○	○	○	○	○	○	3地区コミュニティ
21		運動会	集まる事が地域づくりの第一歩	↑	↑	↑	○	○	○	○	○	○	○	登米市主催
22		秋の歩け歩け大会	いこいの森をウォーキング	↑	↑	↑	○	○	○	○	○	○	○	3地区コミュニティ
23		コンサート	集まる事が地域づくりの第一歩	↑	↑	↑	○	○	○	○	○	○	○	3地区コミュニティ
24		新婚さんお祝い会	新婚さんを地域で祝う	↑	↑	↑	○	○	○	○	○	○	○	3地区コミュニティ
25		よねやま秋まつり・文化祭	集まる事が地域づくりの第一歩	↑	↑	↑	○	○	○	○	○	○	○	登米市主催
26		各種講演会の開催	講師・講演者を招いての開催	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
27		お楽しみ会（演芸会）	集まる事が地域づくりの第一歩	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

地域づくり計画事業内容（3／3）

No.	テーマ	事業名	事業内容	○検討			①実施		⇒継続実施		②主体		○支援		備考
				3年	5年	10年	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
28		家庭教育学級（幼稚園児）	すきっぷ	↑	↑	↑	◎								
29		青少年教育（小学校4年生～6年生）	ちびっこ大学	↑	↑	↑	◎								
30		女性教育	中津山婦人学級	↑	↑	↑	◎								
31	6. 各種公民館事業を活性化する地域づくり 成人教育	中津山料理教室	↑	↑	↑	◎									
32		絵手紙教室	↑	↑	↑	◎									
33		写真教室	↑	↑	↑	◎									
34		高齢者教育（60歳以上）	中津山先人大学	↑	↑	↑	◎								
35		グラウンドゴルフ大会	例年 9月開催	↑	↑	↑	◎	○							コミュニティGG大会
36		パークゴルフ大会	例年10月開催	↑	↑	↑	◎	○							コミュニティPG大会
37	7. スポーツを通して健 康な地域づくり（健 康寿命を延ばすため の地域づくり）	ニュースポーツ大会	例年 2月開催・小学生との交流も 検討	↑	↑	↑	◎	○							コミュニティNS大会
38		グラウンドゴルフの振興	諸団体と連携し推進・小学生と の交流も検討	↑	↑	↑	○	○							
39		グラウンドゴルフ場の開設	米山高校敷地や遊休市有地活用し、 児童公園も併設する形で開設	○	○	○	○	○							
40		パークゴルフの振興	諸団体と連携し推進	○	◎	○	○	○							
41		パークゴルフ場の誘致	米山地区へパークゴルフ場の設置	○	○	○	○	○							

4 今後の展開について

4 今後の展開について

地域づくりの主役は、住民のみなさんであり、コミュニティ運営協議会は、住民のみなさんはもちろん、行政区・小学校・各種団体・行政と連携しながら地域の活性化を図っていくためのコーディネーターとしての役割を持っていると考えています。

中津山コミュニティ運営協議会は、今後10年後を見据えた計画の中で5年間（H26.4～H31.3）にわたり取り組む地域づくり計画を策定しました。

地域づくり計画の将来像の達成に向けてより良い中津山地区の活性化を目指し住民同士の絆を深め、みなさんのご協力をいただきながら地域づくり計画を推進していきます。



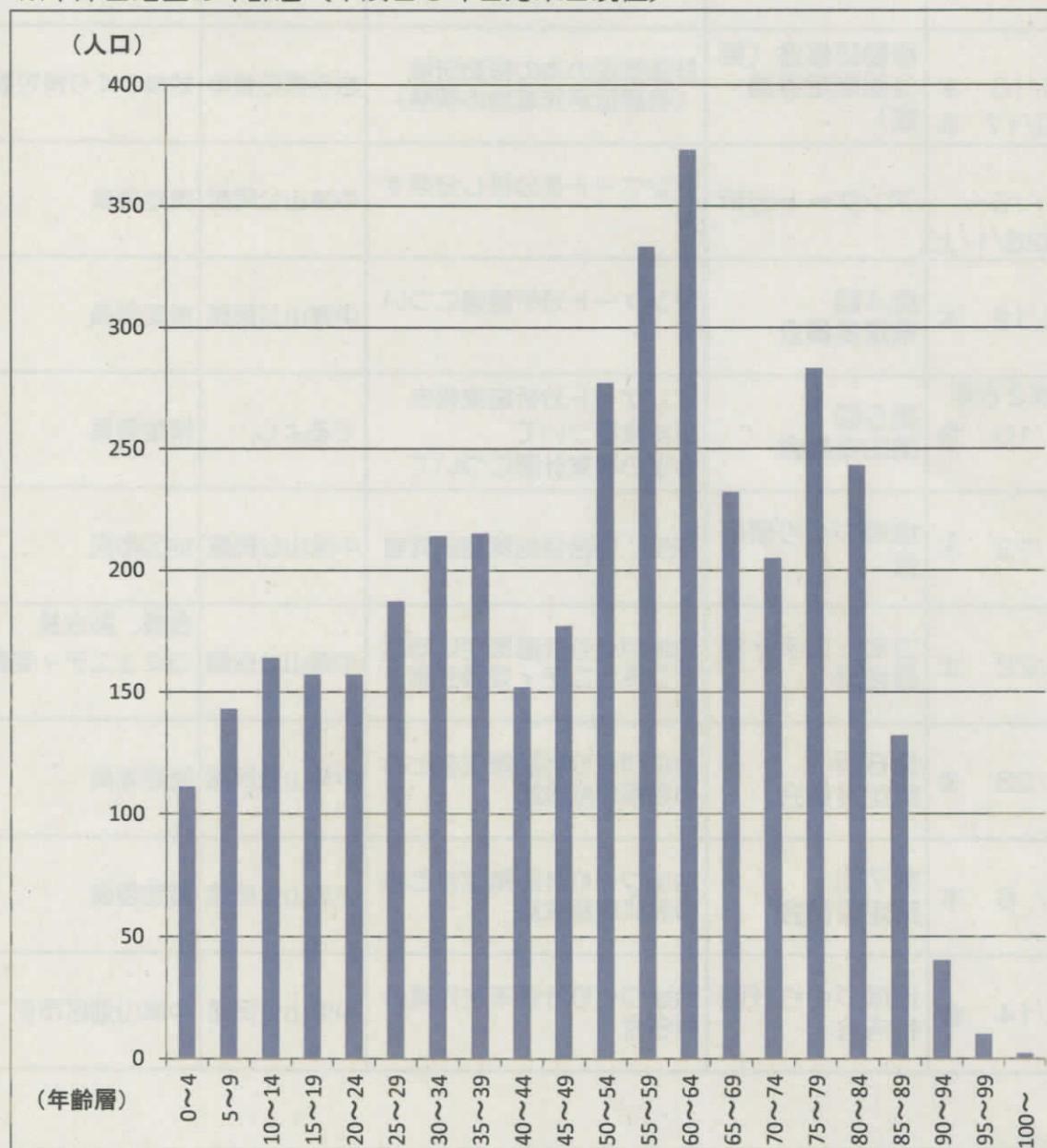
中津山地区 地域づくり計画書

◆第2章 資料編

※中津山地区の人口推移

	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年	H26/2/末
男	2,284	2,168	2,024	1,892	
女	2,436	2,288	2,136	1,983	
合計	4,720	4,456	4,160	3,875	3,807
増減		-264	-296	-285	-68
(%)	前年比	94.9%	93.4%	93.1%	98.2%
増減・累	0	-264	-560	-845	-913
(%)	H10基準	94.4%	88.1%	82.1%	80.7%
世帯数	1,027	1,048	1,052	1,025	1,031
増減		21	4	-31	5

※中津山地区の年齢層（平成26年2月末日現在）



地域づくり計画策定作業の経過

実施日	項目	内容	場所	対象
1 平成25年 7/4 水	地域づくり研修会	地域づくりについて 講師：鈴木孝男（宮城大助教）	中津山公民館	地域づくり策定委員 コミュニティ委員 公民館事業参加者
2 7/4 水	第1回 策定委員会	地域づくり策定について	中津山公民館	地域づくり策定委員
3 9/21 土	第2回 策定委員会	事業計画について	中津山公民館	地域づくり策定委員
4 9/30 月	アンケート調査	地域の課題についての アンケート調査		コミュニティ委員 民館事業学級生
5 10/16 水 10/17 木	移動研修会（第 3回策定委員 会）	計画策定の為の移動研修 (芸能伝承先進地の視察)	岩手県花巻市	地域づくり策定委員
6 11/19～ H26/1/上	アンケート分析	アンケートを分析し分類す る	中津山公民館	策定委員
7 12/12 木	第4回 策定委員会	アンケート分析経過につい て	中津山公民館	策定委員
8 平成26年 1/10 金	第5回 策定委員会	アンケート分析結果報告 研修会について 今後の事業計画について	てるよし	策定委員
9 1/23 木	地域づくり研修会	講師：短台谷地開墾研究者	中津山公民館	地区市民
10 2/22 土	コミュニティ委 員会議	地域づくり計画策定に向け たコミュニティ委員会議	中津山公民館	会長、副会長 コミュニティ委員
11 2/28 金	第6回 策定委員会	地域づくり計画策定まとめ の原案作成会議	中津山公民館	策定委員
12 3/ 6 木	第7回 策定委員会	地域づくり計画策定まとめ の最終確認会議	中津山公民館	策定委員
13 3/14 金	地域づくり計画 報告会	地域づくり計画策定作業の 報告会	中津山公民館	中津山地区市民

■■策定作業の経過写真■■



【平成25年7月4日地域づくり研修会】
(講師:宮城大学 鈴木孝男 助教)



【平成26年1月23日郷土史研修会】
(涌谷町文化財保護地区委員長 佐々木茂楨氏)



【平成26年2月22日地域づくり計画
に関するコミュニティ委員会議】



【平成26年2月28日地域づくり計画
第6回 策定委員会】



【平成26年3月6日地域づくり計画
第7回 策定委員会】

中津山コミュニティ 平成25年度 地域づくり策定 アンケート結果

		項目	はい	いいえ	どちらとも
地区の良いところ	1	自然が豊かだ。	はい		
	2	生活環境がとても良い。	はい		
	3	子供の通学は安心（安全）である。	はい		
	4	子供達のあいさつが良くできている。	はい		
	5	地域の目が行き届いている。		いいえ・どちらとも	
	6	子供たちが元気だ。	はい		
	7	若者に活気がある。		いいえ・どちらとも	
	8	高齢者が住みやすい。	はい		どちらとも
	9	イベントが多く開催されている。	はい		どちらとも
	10	グランドゴルフ等スポーツが盛んだ。	はい		
	11	郷土芸能の伝承ができている。		いいえ・どちらとも	
中津山地区の問題点	12	幼児	子供が少ない。	はい	
	13	関・連	遊び場が少ない。	はい	
	14	青少	公園が無い。	はい	
	15	年	遊具が少ない。	はい	
	16	中者	グランドゴルフ場などの施設が無い。	はい	・どちらとも
	17	・高連	交通手段が少なくて、行事への参加が困難。	はい	
	18	高齢	娯楽施設が少ない。	はい	
	19		ナイター設置の運動場が無い。	はい	
	20		宿泊施設が無い。	はい	
	21		リサイクル、環境についての意識が低い。	はい	
	22	その他	仕事場が少ない。	はい	
	23	全般	行事への参加率が低い。	はい	
	24		ボランティア組織がない。		いいえ・どちらとも
	25		各種イベントが少ない。		どちらとも
中津山地区の改善点	26		遊具を置いて、児童公園をつくる。	はい	
	27		児童館の設置をすべき。	はい	
	28		いつでも行えるグランドゴルフ場を常設する。	はい	
	29		敬老会を中津山地区全体で実施する。	はい	・どちらとも
	30		防災訓練を中津山地区全体で実施する。	はい	・どちらとも
	31		伝統芸能（神楽など）を復活させる。	はい	・どちらとも
	32		郷土開拓史（短台谷地開墾等）を伝承する。	はい	・どちらとも
	33		盆踊りを復活する。	はい	・どちらとも
	34		芸能祭（歌や踊り）を復活する。	はい	・どちらとも

地域づくり 第1回 アンケート調査 集計結果

実施日:平成25年9月配布10月回収

調査年齢層

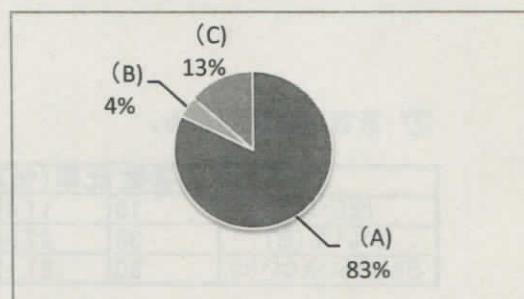
30代	40代	50代	60代	70代	80代	計	男性	女性	計
1	2	19	31	43	17	113	43	70	113

* 記入漏れ有り(21名) 計134名

質問一1ー 中津山地区の良いところ

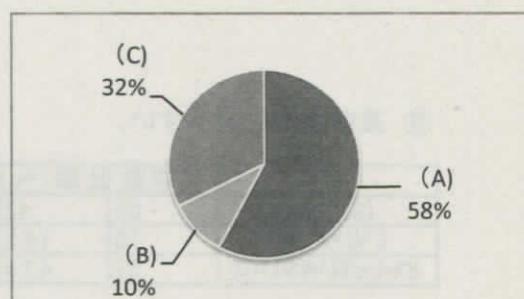
① 自然が豊かだ

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	110	82.1	
いいえ(B)	6	4.5	
どちらともいえない(C)	18	13.4	134



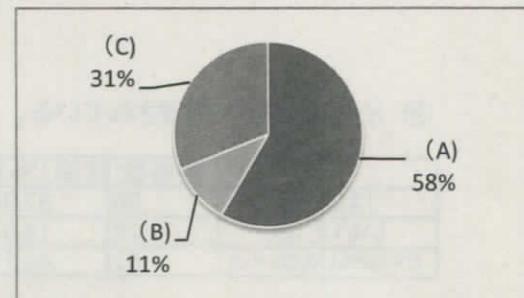
② 生活環境がとても良い

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	77	57.9	
いいえ(B)	13	9.8	
どちらともいえない(C)	43	32.3	133



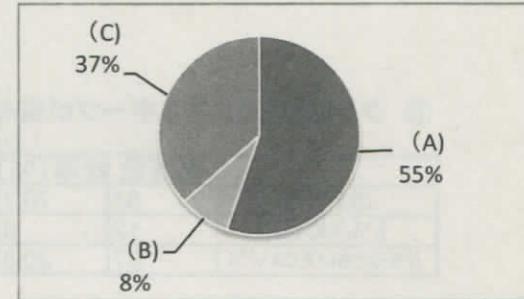
③ 子供の通学は安心(安全)である。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	77	58.3	
いいえ(B)	14	10.6	
どちらともいえない(C)	41	31.1	132



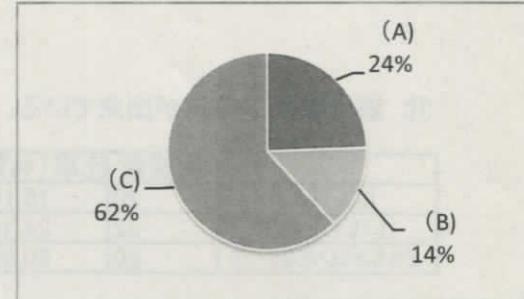
④ 子供達の挨拶が良くできている

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	74	55.2	
いいえ(B)	11	8.2	
どちらともいえない(C)	49	36.6	134



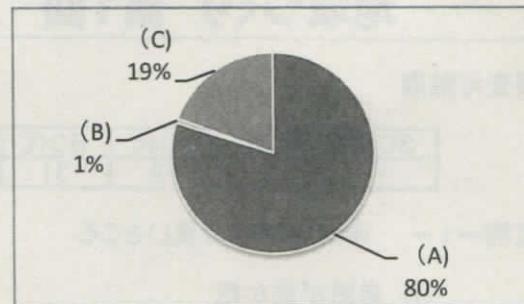
⑤ 地域の目が行き届いている

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	32	24.4	
いいえ(B)	18	13.7	
どちらともいえない(C)	81	61.9	131



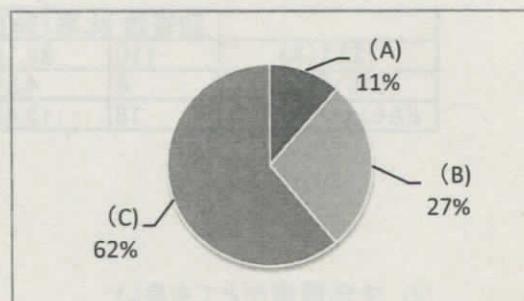
⑥ 子供たちが元気だ

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	107	79.9	
いいえ(B)	1	0.7	
どちらともいえない(C)	26	19.4	134



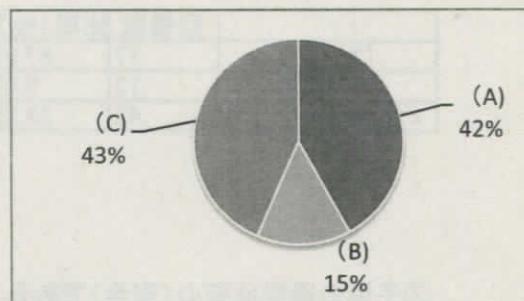
⑦ 若者に活気がある。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	15	11.4	
いいえ(B)	36	27.5	
どちらともいえない(C)	80	61.1	131



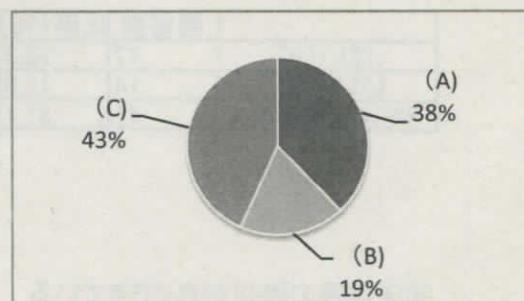
⑧ 高齢者が住みやすい。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	55	42	
いいえ(B)	19	14.5	
どちらともいえない(C)	57	43.5	131



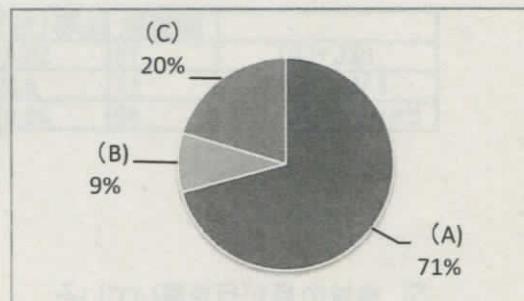
⑨ イベントが多く開催されている。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	50	37.9	
いいえ(B)	25	18.9	
どちらともいえない(C)	57	43.2	132



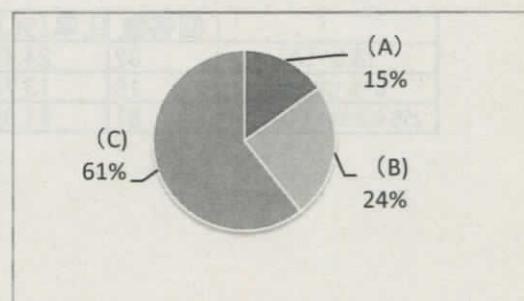
⑩ グランドゴルフ等スポーツが盛んだ。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	94	70.7	
いいえ(B)	12	9	
どちらともいえない(C)	27	20.3	133



⑪郷土芸能の伝承が出来ている。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	20	15.1	
いいえ(B)	32	24.3	
どちらともいえない(C)	80	60.6	132

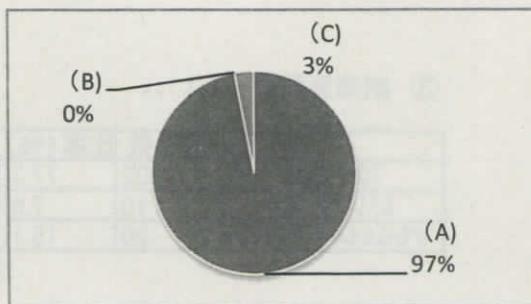


質問 一2ー 中津山地区の問題点

1) 幼児・青少年関連

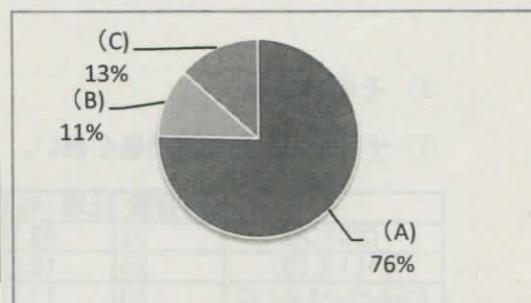
① 子供が少ない。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	130	97	
いいえ(B)	0	0	134
どちらともいえない(C)	4	3	



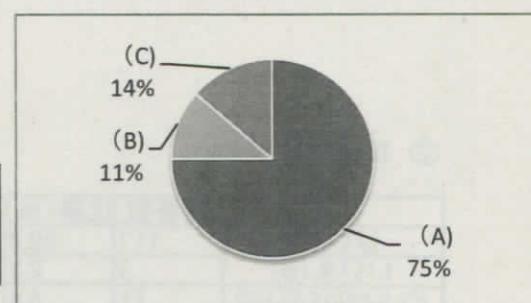
②遊び場が少ない。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	101	75.4	
いいえ(B)	15	11.2	134
どちらともいえない(C)	18	13.4	



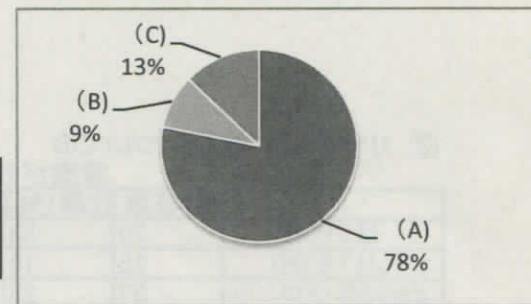
③ 公園が無い。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	99	75	
いいえ(B)	15	11.4	132
どちらともいえない(C)	18	13.6	



④ 遊具が少ない。

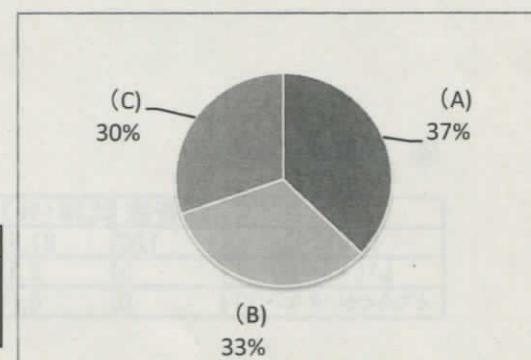
	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	104	78.2	
いいえ(B)	12	9	133
どちらともいえない(C)	17	12.8	



2) 中・高齢者関連

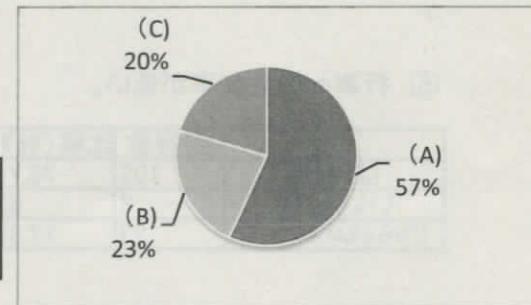
① グランドゴルフ場などの施設が無い。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	48	37.2	
いいえ(B)	42	32.6	129
どちらともいえない(C)	39	30.2	



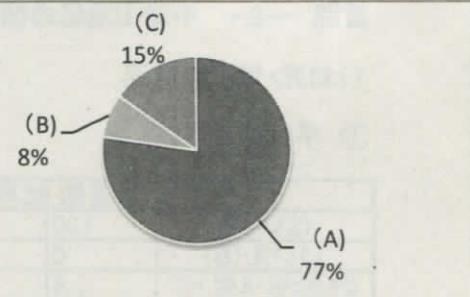
② 交通手段が少なくて、行事への
参加が困難。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	75	56.8	
いいえ(B)	30	22.7	132
どちらともいえない(C)	27	20.5	



③ 娯楽施設が少ない。

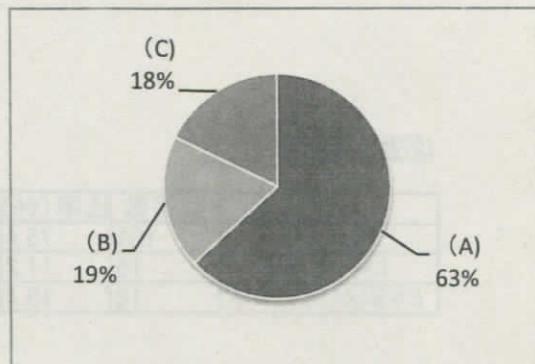
	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	102	77.3	
いいえ(B)	10	7.6	132
どちらともいえない(C)	20	15.1	



3) その他全般

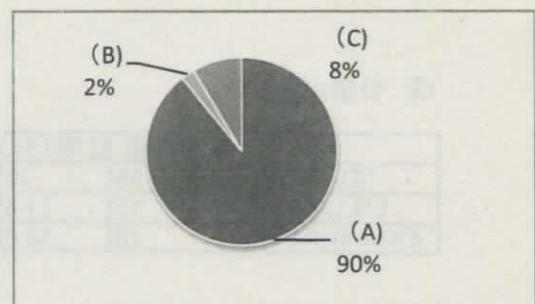
① ナイター設置の運動場が無い。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	82	63.1	
いいえ(B)	25	19.2	130
どちらともいえない(C)	23	17.7	



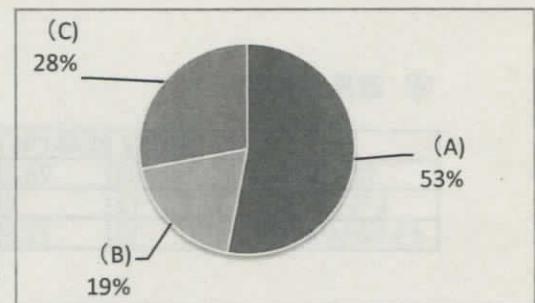
② 宿泊施設が無い。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	117	89.3	
いいえ(B)	3	2.3	131
どちらともいえない(C)	11	8.4	



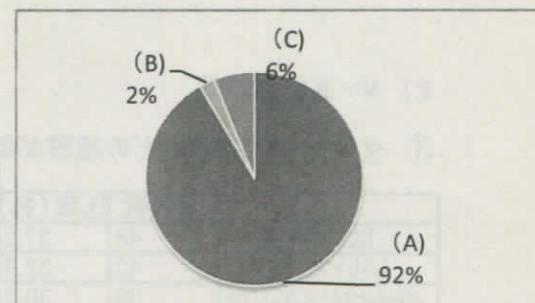
③ リサイクル、環境についての意識が低い。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	70	53	
いいえ(B)	25	19	132
どちらともいえない(C)	37	28	



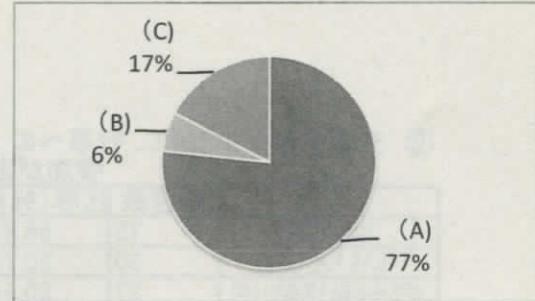
④ 仕事場が少ない。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	120	91.6	
いいえ(B)	3	2.3	131
どちらともいえない(C)	8	6.1	



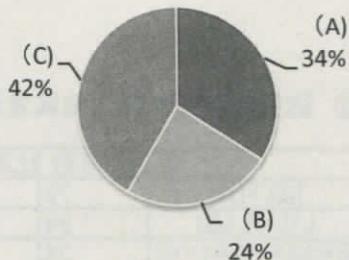
⑤ 行事への参加率が低い。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	102	76.7	
いいえ(B)	8	6	133
どちらともいえない(C)	23	17.3	



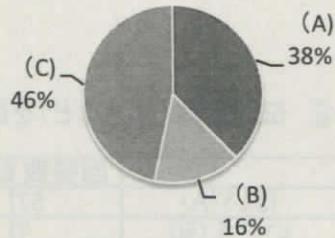
⑥ ボランティア組織がない。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	45	34.1	
いいえ(B)	32	24.2	
どちらともいえない(C)	55	41.7	132



⑦ 各種イベントが少ない

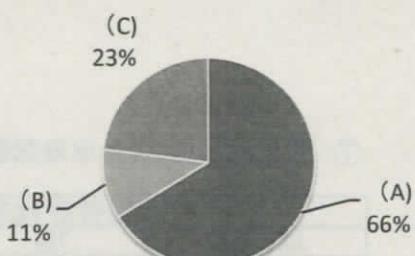
	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	50	37.6	
いいえ(B)	21	15.8	
どちらともいえない(C)	62	46.6	133



質問一3－ 中津山地区の改善点

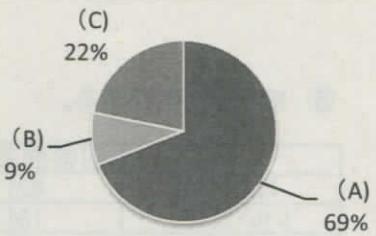
① 遊具を置いて、児童公園をつくる。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	86	66.2	
いいえ(B)	14	10.8	
どちらともいえない(C)	30	23	130



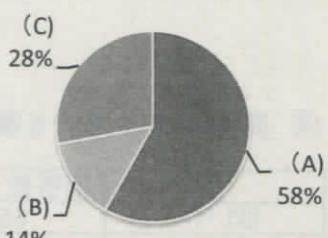
② 児童館の設置をすべき。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	89	69	
いいえ(B)	12	9.3	
どちらともいえない(C)	28	21.7	120



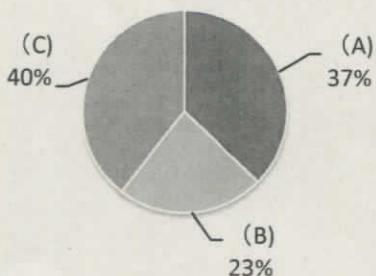
③ いつでも行えるグランドゴルフ場を常設する。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	75	58.1	
いいえ(B)	18	14	
どちらともいえない(C)	36	27.9	129



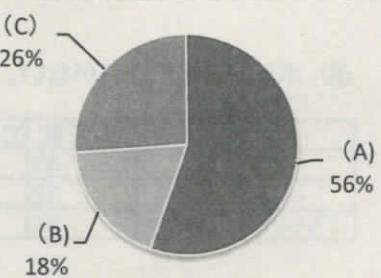
④ 敬老会を中津山地区全体で実施する。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	48	37.2	
いいえ(B)	30	23.3	
どちらともいえない(C)	51	39.5	129



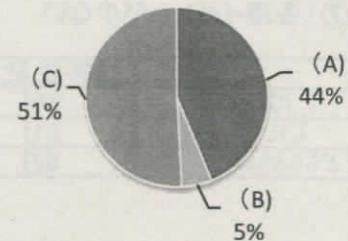
⑤ 防災訓練を中津山地区全体で実施する。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	72	55.4	
いいえ(B)	24	18.5	130
どちらともいえない(C)	34	26.1	



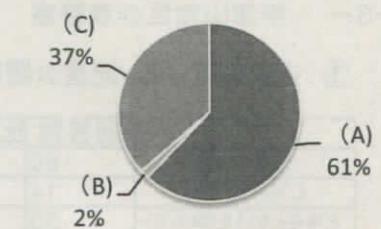
⑥ 伝統芸能(神楽など)を復活させる。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	57	43.8	
いいえ(B)	7	5.4	130
どちらともいえない(C)	66	50.8	



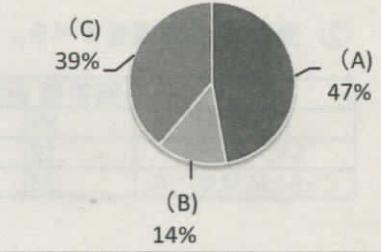
⑦ 郷土開拓史(短台谷地開墾等)を伝承する。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	78	61.9	
いいえ(B)	2	1.6	126
どちらともいえない(C)	46	36.5	



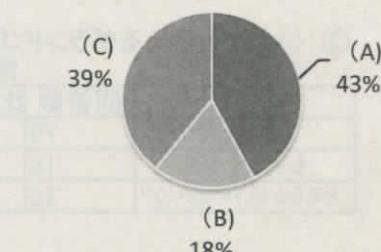
⑧ 盆踊りを復活する。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	62	47.3	
いいえ(B)	18	13.8	131
どちらともいえない(C)	51	38.9	



⑨ 芸能祭(歌や踊り)を復活する。

	回答数	比率(%)	合計
はい(A)	55	42.3	
いいえ(B)	24	18.5	130
どちらともいえない(C)	51	39.2	



中津山コミュニティ運営協議会 部会の役割

1 生涯学習部	コミュニティ事務局が実施する青少年教育、成人教育、女性教育、高齢者教育、家庭教育、地区運動会、地区軽スポーツ大会等の事業へ協力支援について協議する。
2 女性部	女性教育について、事業を計画、支援する。又、子供見守り隊についても、子供会育成部や総務部や高齢者部と連携し活動を支援する。
3 高齢者部	高齢者教育について、事業を計画、支援する。又、子供見守り隊についても、子供会育成部や総務部や女性部と連携し活動を支援する。
4 体育振興部	地区スポーツ推進委員とともに、地区運動会及び地区軽スポーツ大会等の体育振興事業について、事業を計画、実施する。
5 子供会育成部	事業内容により小中学校PTAと連携し、青少年教育について、事業を計画、支援する。又、子供見守り隊についても、子供会育成部が中心となり、総務部・女性部・高齢者部と連携し活動を支援する。
6 生活環境部	クリーン作戦（清掃美化運動）等の事業について協議する。ただし、交通安全対策運動・花いっぱい運動・防犯活動の事業については、部会の事業とし支援する。
7 健康福祉部	病気の予防対策及び成人病予防研修会などについて協議する。ただし、民生児童委員、人権擁護委員及び社会福祉協議会などの要請に基づき、生きがい講座・一人暮らし老人会食（配食）サービス等のボランティア活動を協力支援する。
8 防災部	地区全体及び各行政区並びに行政区連携による各種講習会、研修会及び訓練を消防署及び消防団中津山分団の指導に基づき、火災予防講習、防災訓練、防災無線の交信訓練、自主防災活動等の事業について協議し開催する。

中津山コミュニティ運営協議会 委員名簿

平成25年4月1日現在									
部会	生涯学習部	女性部	高齢者部	体育振興部	子供会育成部	干 貴	川原 増夫	鈴木 忍	佐々木秀夫
清水	山崎準一郎	金野 菊江	高崎 繁幸	栗原 健一	黒田 久美	千 貴	川原 増夫	鈴木 忍	佐々木秀夫
追土地	大立目 伸	大立目 淑子	佐々木久嘉	高崎 幸男	大立目忠徳	斎 藤 康	佐藤 康	兵藤 秀子	桜井 勉
部会	生涯学習部	女性部	高齢者部	体育振興部	子供会育成部	野手谷地	芳賀 和男	関 しづ江	磯田 富穂
城内	山崎準一郎	高崎 繁幸	栗原 健一	黒田 久美	小泉 睦子	瀬ヶ崎	高橋 清彦	及川 昭雄	目澤 哲
瀬ヶ崎	高橋 清彦	大槻 政子	及川 憲	島瀬 めぐみ	只野 すみえ	栗ヶ崎	菅原 克美	佐藤 定敏	佐藤 忠義
六軒屋敷	菅原 克美	佐藤のり子	佐藤 定敏	佐竹 伸一	下山 幸江	六軒屋敷	山崎 準一郎	山住 庄子	日野 良治
清水	山崎 準一郎	金野 菊江	佐々木三男雄	佐竹 貢	早坂 裕美	清 水	大立目 伸	阿部 清昭	佐藤 康
追土地	大立目 伸	大立目 淑子	佐々木久嘉	佐竹 伸一	佐竹みづえ	追 土 地	大立目 淑子	山崎 幸雄	佐藤 忠義
部会	生涯学習部	女性部	高齢者部	体育振興部	子供会育成部	野手谷地	芳賀 和男	高崎 敏子	佐藤 康

部会	総務部	生活環境部	健康福祉部	防災部	干 貴	濱田 和幸	大槻 利一	松島 とも子	梅沢せつ子	木村 徳彦
城内	尾上 好夫	千葉 市司	千葉あけみ	尾上よしみ	斎 藤 康	藤森 守	佐藤 定敏	島瀬 昭子	後藤 幸子	佐藤 和司
瀬ヶ崎	中山 美彦	瀬ヶ沼孝行	千葉さよ子	千葉とし子	高橋 清彦	石崎 誠功	佐々木 敬一	佐々木ゆう子	未永すみ子	芳賀 和男
栗ヶ崎	中澤 豊彦	佐藤 ゆみ	佐藤千賀子	岩渕 一正	大立目 伸	野手谷地	室橋 仁	佐々木あいこ	千葉第一	大立目 伸
六軒屋敷	沼田 一夫	菅原 久雄	鈴木 義子	阿部 清昭	大立目 伸	大立目 伸	成澤 克信	秋山 耕	佐藤 定敏	大立目 伸
清水	石堂 幸一	佐藤 辰也	鈴木ます子	佐藤 大制	大立目 伸	大立目 伸	尾上 好夫	佐藤 定敏	松島 とも子	大立目 伸
追土地	福泉 勝一	山家 忠	佐々木 惠美子	佐々木満男	大立目 伸	大立目 伸	福泉 勝一	千葉 市司	梅沢せつ子	大立目 伸
部会	総務部	生活環境部	健康福祉部	防災部	干 貴	濱田 和幸	大立目 伸	佐藤 定敏	木村 徳彦	大立目 伸

会長	中山 美彦
副会長	室橋 仁

監事	佐藤 定敏
監事	千葉 久志

大友比登美	菅原 祐子
事務局	龜卦川忠敏

中津山地区 地域づくり計画 策定委員会

委員長

大立目 伸

副委員長

室 橋 仁 • 中 山 美 彦

委 員

福 泉 勝 一 • 石 堂 幸 一

沼 田 一 夫 • 中 澤 豊 彦

尾 上 好 夫 • 成 澤 克 信

石 崎 誠 功 • 藤 森 守

濱 田 和 幸

計 12名

事 務 局

公民館長

亀 卦 川 忠 敏

事務員

菅 原 祐 子 • 大 友 比 登 美

【策定作業支援】

米山教育事務所長

金 野 信 義

市民活動支援課

石 崎 雄

こどもと
高齢者に
やさしい
地域づくりを
めざして！

中津山コミュニティ運営協議会
【 中津山地区 地域づくり計画策定委員会 】

【 事務所 】

〒987-0331

宮城県登米市米山町中津山字清水11-54

登米市中津山公民館内

TEL : 0220-55-2533

FAX : 0220-55-2986

E-mail : Nakacom@ia8.itkeeper.ne.jp